

◇心に幸せを届ける

どんな場面でも決まって人を笑顔にしてくれる。それがお菓子。そんな夢のある”お菓子”を提供することができる菓子卸売業を私たちは”心に幸せを届ける仕事”と考えます。とても誇らしい仕事です。その歴史と想いを守りながらも、新しいことにチャレンジしつづけるのが坂下商店です。お菓子の枠に収まらず、”心に幸せを届ける仕事”をつくりだしていきます。

<https://okashi-sakashita.com/>



働き方改革推進支援助成金活用による労働時間短縮への対応

物流業界の2024年問題もあり、運送業者の荷積み荷降ろし時間超過によっては、商品単価が値上げになる可能性大。労働時間短縮が急務となった。

助成金前

朝の時間に運送業者が荷降ろしに来た際には、運転手、倉庫作業員の他、社内にいる男性社員も手伝いするが作業時間に約3時間掛かり、時間も人員も必要な作業となっていた。また、男性社員にとっては本来業務ができない時間となっていた。

荷降ろし後の商品の倉庫内移動等にも約2時間掛かっていた。また、出荷作業時間も多いたときは約2時間掛かっていた。

実施体制の整備

- 働き方改革推進支援助成金を活用し、フォークリフト（0.9t）1台を購入。
- 時間単位の年次有給休暇制度と病気休暇制度を導入。
- 年次有給休暇の計画的付与制度を導入。

助成金後

フォークリフトの導入により作業効率が上がり、朝の荷降ろし時間が1日約3時間から約30分へと大幅に改善することができた。大量出荷先へのピッキング作業時間も1日約2時間から約20分へと大幅に改善することができた。荷降ろし後の倉庫内移動等の時間も作業効率が上がったため、削減することができた。

作業効率の向上と作業時間を短縮することができたため、倉庫作業員のみで業務を行うことができるようになった。また、時間外労働も繁閑差はあるものの対前年比で約20%削減することができ、これにより運送業者の荷積み荷降ろし時間超過による商品への価格転嫁を防止できる見込みとなった。

年次有給休暇の時間単位付与制度や計画的付与制度の導入により、年次有給休暇が取得しやすくなり取得率は58.5%と向上した。

今後の課題

夏場はお菓子よりも飲料を取扱う量が増えるが、飲料がパレット積みで納入された際に、重さの関係で自社のフォークリフトでは対応できず、一部手降しでの荷降ろし作業が発生し、作業時間が増えてしまう。現在、出荷先へパレットに積む量を調整してもらえよう交渉している。

年次有給休暇の取得率を向上させるため、今以上に年次有給休暇を取得しやすい環境を整備していきたい。

社員のコメント

フォークリフトを導入することで改善された点としては、

- ①大量出荷の際に作業時間の時間短縮になったこと
- ②片づけ作業が楽になり、荷降ろしの腰への負担が軽減されたこと
- ③商品をパレット積みすることで置き場所のスペースを有効的に使えるようになったこと

があげられます。

また、運送会社様からも、導入前に比べて重量のあるものの荷降ろしや集荷作業の時間短縮に繋がっていることや腰への負担軽減など、非常に有難いとお声をいただいています。

私たち社員にとっても仕事の効率化が進み、働きやすい職場環境になることは嬉しいことです。今後もこのような助成金を活用した取り組みを続けてほしいです。

◆トップのコメント

坂下商店では、コロナ禍をきっかけに「働きやすい職場環境を整えよう」との思いで、様々な取り組みを積極的に行ってまいりました。社員さんが各々の事情で休まなければならなくなった時に、周りに遠慮なく年次有給休暇を取得できるようにするにはどうしたらよいかをみんなで考え、社内の各部署で属人的になっていた仕事のマニュアル化を進め、時間がかかっている仕事の効率化に取り組みました。その中で今回の助成金を活用させていただくことで、フォークリフトを導入し、一番時間がかかっていた商品の荷降ろしや、集荷作業、ピッキング作業時間が短縮されました。これにより残業時間の削減や年次有給休暇取得率の向上につながったこと、2024年物流問題もある中で、運送会社のドライバー様からも喜んでいただけたことが何より嬉しいことでした。

弊社は、今年創業101年、設立50周年を迎えましたが、社員さんたちが心も体も健康で笑顔で働ける職場を目指し、自社だけではなく業界や地域全体がよくなるような取り組みを継続していきたいと思っております。

